

行事案内

特別プログラム 基調講演・パネルディスカッション

(一般公開・無料 ※一般参加者は要事前申込)

技術も心も最先端：プラスチックやごみ排出をとりまく最新動向

廃棄物の減量から資源の保全・確保あるいは環境の保全へと、3Rの位置づけもその重点が変化してきています。容器包装では、より高度な水平リサイクルや自主的な分別回収・再資源化、ロボットによる選別や容器の再使用、散乱ごみへの対応等の試み（技術・システム）が広がってきていますが、その基盤としての適切な分別排出・意識（心）も重要な要素となっています。事業者の技術・システムも消費者の排出マナー（心）もともに新しい段階に進化していく必要があります。本特別プログラムでは、プラスチックやごみ分別に関わる最新の事例を交えながらごみに関わる技術・システムと心の未来について議論します。

【日時】2023年9月12日（火）15:00～17:15

【場所】大阪工業大学 大宮キャンパス OIT ホール

【実施形態】ハイブリッド（現地開催+オンライン配信）

一般参加者の皆様へ（事前登録のご案内）

一般参加者の皆様は下記サイトから9月8日（金）までに必ず事前登録をしてください。対面・オンラインいずれのご参加も受け付けます。研究発表会参加者の皆様は事前登録不要です。

<https://forms.gle/BkkGLzccDw9cjCtp8>

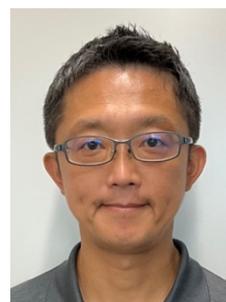
■基調講演(オンライン) 15:00～15:30

「関連する分野の政府としての取組(仮)」

近藤 亮太 氏（環境省）

[講師紹介]

1998年環境庁入庁。総合環境政策局、地球環境局、廃棄物・リサイクル対策部、中部地方環境事務所等に勤務したほか、原子力規制庁、警察庁、中間貯蔵・環境安全事業株式会社に出向。2023年7月より環境再生・資源循環局 総務課 リサイクル推進室長 兼 循環型社会推進室長。プラスチック資源循環、第5次循環型社会形成推進基本計画の策定、循環経済への移行等を担当。



■パネルディスカッション 15:40～17:15

《パネリスト》

宮本 健一 氏（花王株式会社）

「容器包装の減量・水平リサイクル(仮)」

中野 裕 氏（川崎重工業株式会社）

「容器包装のロボット選別(仮)」

鈴木 隆博 氏（イオン株式会社）

「容器の再使用(仮)」

益田 明奈 氏（株式会社ピリカ）

「SNS/ITを活用した散乱ごみ対策(仮)」

石村 雄一 氏（近畿大学）

「ごみ排出・分別に関する消費者の意識・行動(仮)」

《コーディネーター》

橋本 征二 氏（立命館大学）